

第5回砺波市立学校規模適正化検討委員会 議事録

- 1 開催日時 令和6年8月5日（月）午前10時30分～午前12時00分
- 2 開催場所 砺波市役所 3階 小ホール
- 3 出席委員の氏名（50音順 敬称略）
朝倉 耕三、飯田 大輔、今井 潔、堅田 雄志、加藤 雅美、近藤 恵美子、坂本 拳弥、
笹田 茂樹、柴垣 慎哉、杉森 智和、廣瀬 敬一、堀田 隆、前田 幸雄
- 4 欠席委員の氏名（50音順 敬称略）
小幡 和彦、竹山 美紀、林 千代
- 5 事務局の氏名
白江 勉（教育長）、安地 亮（事務局長）、幡谷 優（教育総務課長）、
田中 博晃（教育総務課主幹）、水木 靖（教育総務課主幹）、平田 裕司（教育総務課主幹）

6 委員会次第

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議事
 - (1) これまでの経過について
 - (2) 般若中学校区及び庄川中学校区における主な意見について
 - (3) 般若中学校区及び庄川中学校区学校規模適正化等に関する保護者アンケートの結果について
- 4 その他
 - ・今後のスケジュール
- 5 閉会

7 委員会の要旨

委員長	<委員長あいさつ> 本日は、お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。 この学校規模適正化検討委員会も5回目を数え、峠を越えていくところだと思いますが、第4回の提案を受け、新たな議題も出てきておりますので、そちらを事務局から委員の皆様方に説明していただこうと思います。本日は、活発な議論をお願いいたします。
委員長	それでは、規定に従いまして私の方で議事を進めさせていただきます。 まず、議事（1）の「これまでの経過について」と、（2）「般若中学校区及び庄川中学校区における主な意見について」まとめて事務局から説明願います。
事務局	<議事（1）これまでの経過について 説明> <議事（2）般若中学校区及び庄川中学校区における主な意見について 説明>
委員長	事務局から議事（1）具体的な方策等のアンケート結果について説明がありました。 特に新しく委員になられた方は、こういうところが分からないというところがあ

	りましたらお願いいたします。 私は、この規模適正化検討委員会の前に「砺波市立学校のあり方検討委員会」でも委員長をさせていただいており、今回、般若中学校及び庄川中学校が適正規模に満たなくなることから、色々議論を重ねてきたわけであります。 これまでの委員会の議論では、資料№.1の6に記載されているとおり、「ア 庄西中学校、般若中学校、庄川中学校の3校での統合」、あるいは「イ 般若中学校区のみの中一貫校or庄川中学校区のみの中一貫校」というような意見が出ておりました。ただ、全体的なご意見の傾向としては、アの3校統合の意見の方がかなり強いような印象を受けております。 中一貫校に関しては、一部でそのような意見もありましたが、中一貫校にしても児童生徒の数が、これから増えていく見込みがない中で、なかなか厳しいのではないかなといった意見も散見されたかと思えます。 現状維持でそのまま統合しないというような意見に関しては、この委員会では検討しないという形で、ア若しくはイのどちらかという形で意見交換、話し合いが行われていたかと思えます。 今、私がお話しした中でのご質問など皆さんございませんか。
委員長	現在、般若中学校区の庄東小学校PTA、般若中学校PTA、そして庄東認定こども園の保護者会と合同で庄東の未来を考える協議会を立ち上げ、規模適正化に関して議論を進めているところです。 その協議会の中で、6月から活動を開始して、7月に庄東地区全ての保護者の方々と話しをさせていただきました。 その中に今、お話しにあった、現状維持、中一貫校、他の中学校と統合という話があったわけですが、その前段のところで、中一貫校というお話をした時に中一貫校一つをとっても保護者の方々には、全く伝わっていないということが分かりました。 地域に学校を残すという中一貫校は非常に魅力的な提案ではあったのですが、1学年1クラスのままということの説明させていただいた時、そのことについて初めて気づかれたという方が非常に多くおられました。 あとは、学校区について、庄西中学校と庄川小学校との統合をした場合のメリット、デメリットについて非常に多くの意見が上がりました。 メリットについては、多くの出会いがあることや今までやれなかったような活動が多くできるようになるなどがありました。 デメリットに関しては、橋を渡って通学できるのかといったことやスクールバスで通えるのだろうかとか、ほぼ通学に関してのデメリットについての意見が多くみられたかなと思います。 例えば、庄川中学校とだけ合併した場合、また、もしかしたら5年後、10年後に同じような問題が出てくるのではないかなといった意見も同時に多くいただきました。 その議論を踏まえた上で、適正な方向に行けたらと思っておりますので、今回あえて発言をさせていただきました。
委員長	庄東の未来を考える協議会で意見を集約され、ご提言等をこの検討委員会に提出いただくことをお聞きしております。 それらを踏まえ、今後の議事を進めてまいりたいと考えております。 では、次に議事（3）の「般若中学校区及び庄川中学校区学校規模適正化等に関する保護者アンケートの結果について」事務局から説明願います。
事務局	<議事（3）般若中学校区及び庄川中学校区学校規模適正化等に関する保護者アンケートの結果について 説明>
委員長	今ほどの事務局からの説明にもあったとおり、今回のアンケートは地域や保護者

の方々からの要望があって実施されたとのことでありました。

問3の再編についての設問では、「統合したほうがよい」との回答が全体の約4割、「小中一貫校にしたほうがよい」との回答が全体の約3割という結果でありました。

そして、問4の1の「統合したほうがよい理由」としては、「クラス替えができ、豊かな人間関係の構築ができる」、「部活動の種類が増え、選択肢も増える」という回答が多くなっております。なお、問4の2の「どのような統合がよいとお考えですか」との設問では、「庄西中学校+般若中学校+庄川中学校」の3校の統合が一番多く全体の約7割となっております。

また、問5の「小中一貫校にしたほうがよい理由」としては、「学校までの距離が近い」、「異年齢とのコミュニケーションの機会が増える」という意見が多くなりました。これらを踏まえ、委員のご意見やご感想などをお伺いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

委員

私は、庄西中学校の建設の際に当時関わっていたのでお聞きしたいのですが、「もし、統合した場合、学校を建て直すのか」というアンケートの回答もあったわけですが、建設時の計画では5クラス×3学年の計15クラスとし、プラス1クラス×3学年ぐらいであれば建てれるようなスペースを設け、構造的にも簡単に建設できるような形にしました。

もし、3校が統合した場合、6クラスで収まるのかということを確認したいのですが。

事務局

統合した場合、6クラスではおそらく収まらないのではないかと考えており、新規に建設するか増築するなどを検討する必要があるのではないかと考えております。

委員

庄川中学校区のPTAの方から出た意見を簡単に申し上げますと、カテゴリー的には資料No.3にあるように大体4つに分かれました。

その中で、庄川小学校並びに庄川中学校は残してほしいといった「現状のままでよい」との意見が多い印象でありました。

また、「統合してほしい」、「小中一貫校にしてほしい」との意見はPTAからはさほどでませんでした。

庄川地域には、砺波庄川まちづくり協議会という、庄川の人口を増やすために様々な意見交換をされる場があるのですが、そこでは、学校がなくなるとますます庄川地域が衰退してしまうといった意見がありました。

その他として、通学の話しでは統合するとスクールバスはどうなるかといった意見がありました。

ここからは、個人的な意見なのですが、私が子供の頃は1学年3クラスあり、クラス替えもありました。人間なので、一人一人失敗したり、嫌なことがあったりすると思うのですが、1クラスですつといると中々逃げ場もなくなり居場所がない感じもするのですが、やはりクラス替えがあったとしたら、ちょっと関係がリセットすることもあると思うので、1学年のクラス数は増えたほうが良いと感じております。

委員長

おっしゃる通り小中一貫校にすると人間関係が固定化されてしまって、特に1学年級の場合には、逃げ場がなくなってしまうなどがあります。

また、特に小規模の小中一貫校の場合は、すべての教科の先生が配置できないといったような、例えば美術とか家庭とかそういうような担当する先生が他の教科との兼任になってしまって、専門性のある授業が出来ないなどのデメリットもあります。

す。

一方、例えば、義務教育学校で小中一貫校になると9年間一緒に過ごすことになり、縦の人間関係が1学年から9学年までそれぞれ非常に親密な関係が出来て、低学年の子を高学年の子や中学生の子が面倒を見てくれたりなどのメリットもあると思います。

今ほどのようなご発言の中で、まちづくり協議会では、学校がなくなると地域の衰退につながるといったことが出ておりました。また、アンケート調査結果でも地域が衰退するなどのご意見もありましたが、これまでの「砺波市立学校のあり方検討委員会」やこの「規模適正化検討委員会」でも、小学校は残すことは決まっております。アンケートの回答の中にもあったように、中学校になると先ほどの教員体制の問題であったり、部活動の問題など、ある程度規模が大きくなると選択肢が増えるのではないのかなといった意見がありました。

それともう一点、かなり関心度が高いのは通学手段、スクールバスの運行等について事務局の方では今のところどうしているのか改めてお話しいただければと思います。

事務局

スクールバスにつきましては、3校統合になった場合はスクールバスを運行させて学校に向かうことを考えております。

もし、小中一貫校になった場合は、未決定ではありますが、今、現在ある小学校と中学校を活用していく、既に耐震化も終わっておりますので、中学校の通学に対するスクールバスについては今のところ運行の予定はありません。

小学校については今までどおりスクールバスを運行いたします。

委員長
委員

3校統合となった場合は、スクールバスを運行するということであります。

先ほどの庄川中学校区のPTAからの意見としても一つありました。

「なぜ、庄西中学校との統合なのか。」「庄川地域は出町中学校と庄西中学校との距離がそんなに変わらないから、出町中学校でもいいのではないか。」との意見があったことを追加しておきます。

委員長
委員

他に何かご意見などありますか。

先ほどの事務局からのご説明では、統合した場合には6クラスで収まらないとのことでしたが、人数だけで見れば収まるのではないのでしょうか。

事務局

以前、出ていた議論の中では人数的には収まりそうだということでありましたが、最近、特別支援学級の児童・生徒も増えてきていることから、6クラスでは少し厳しいのではないかとということでもあります。

委員

先ほど、スクールバスの運行は統合した場合は行っていただけということだったのですが、下校に関して部活動や放課後活動とか個々によって事情が変わるため、スクールバスを利用できないことも想定されます。そういったことなども考慮した上で、スクールバスの運行に関して配慮していただけないだろうかという希望が庄東地区では上がりました。

今の庄西中学校の場所を仮に想定した場合にしても、下校になると結局みんな迎えに来なくてはならない。というようなことにならないよう、その辺の場所も含めて配慮していただければと思います。

あと、全員スクールバスというわけではなく、中には自転車で登下校する生徒もおられると思うのですが、そうなった場合には、通学道路や街灯などの整備も合わせてしていただけないだろうかという意見もありました。

特に、国道359号では、新しい橋が架かって整備が進んでいますが、今まで自

転車で通学したことがなかった分、不安もあります。

最近、通ってみたのですが、欄干が低く、腰ぐらいの高さまでしかなかったり、砺波大橋に関しては、歩道という取扱いではなく、あくまでも点検用通路である旨、県の土木センターからお聞きしております。であれば、その橋を通学路として利用する場合には、整備も合わせて検討していただきたいというよう要望があがりました。

事務局 方向性が決まり具体的な検討を進める際には、そのような視点も考慮すべきだと考えます。

委員 アンケートの問3の結果についてですが、「統合した方がよい」という回答が122、「小中一貫校にした方がよい」という回答が104ということでびっくりしました。

数値が拮抗しており、今までの検討委員会の議論では統合のほうがよいのではないかとのことであったのですが、保護者の方々は、こういう風に考えておられるのかということがわかりました。そうするとやはり一番は、自宅から学校があまりにも離れるということが原因じゃないかなと考えます。その辺を上手く解決して説明出来る方向にしてもらえば、別に統合がいいというわけではありませんが、よいのではないかと思います。本当にこの数字が拮抗しているのを見てびっくりしました。

委員長 おっしゃられる通りで、この委員会では前回まで統合の方向というのは強い意見で、小中一貫校というのは選択肢としてはいいけどもというようレベルだったと思うのですが、実際はアンケートを取ってみると小中一貫校を選択した方がかなりおられる。

今、何が一番心配かといいますと、通学の問題をクリアしていかないと統合というのは難しい。その辺は正直言いまして、この会合もあと何回やるかという話で相談を受けた時にこの回で統合の方向を打ち出せないかという話もあったんですけど、小中一貫校もかなり多いのでもうちょっと慎重にしていくべきじゃないかということで会合の回数を増やしまして、先ほど申しましたように協議会さんの方から出てきた意見なども再び検討させていただけたらと思いますけども、通学に関しては今いくつかお答えいただきましたけども、改めて何かありますか。

委員 庄西中学校の方の通学の時間帯を見ていると、学校の前面道路が大渋滞となります。送り迎えの車によって、校門前の道路が車の列となり、他の車などの通行の妨げとなっています。

般若中学校の場合では、般若中学校の前に般若農業構造改善センターがあるので、そこが待ち合わせ場所となっており、渋滞にならないという感じであります。

私は基本的に統合賛成の方なのですが、例えば仮にスクールバスでの通学を考えていただいたとしても、送迎する車のせいで通行の妨げとなることが予想されますので、是非、新しい場所で新しい校舎を建てていただきたいと思っています。

小矢部市などの学校では、二車線道路を整備されており、渋滞緩和の一助となっていると考えておりますし、学校の立地場所近辺には待ち合わせができるようなスペースも考慮していただければと思います。

あと、統廃合の中で子供の数というのはすごく大事だと思うのですが、参考資料の2ページを見ると、例えば、般若中学校で見ると間違いなく数年後には、1学年20人を割ってしまいます。

昨年の資料では、1学年15人という数が出ておりましたが、最新の資料を見ると1学年11人となっております。ということは、この後、そんなに増える見込みはほとんどないのではと考えてしまいます。

皆さんも色々考えて欲しいのですが、例えば家の周りで結婚されて地域に残っておられる方っておられますか。結婚されてない方が沢山おられるのではないかと思います。

うのですが。本当に地域の中で若い人が結婚されて地域の中でちゃんと定住するような形になっているのかな。そんなところを考えていくと、今後、6年間を辞めて中学校まで9年間、一貫校にした場合、どうなるのかというところを本当に考えて欲しいと思います。

もし、小中一貫校で頑張ろうとしても間違いなく、すぐに次の段階にきてしまうと思います。どうしようもない時になって、統合などはありません。般若中学校と庄川中学校が庄西中学校に吸収されて終わりのような傾向で進んでいくと思います。

皆でそのようなところをしっかりと考えて、やはり統合というところを本当に是非考えて欲しい。

ましてや、新しい場所で建てる。おそらく今ある場所よりもどこかに移動するほうがいい、例えば庄川地域の方々が全体的に遠いと感じているのであれば、そのようなところも加味していただき、場所をどこにするのかも是非考えていただければと思います。

委員長 現状の場所では送り迎えの時に混雑する。

より一層、進むということでもまちづくりの観点からも新しい場所に移転した方が統合するのであればよい。そのようなところで他に何かご意見はございませんか。

事務局 場所につきましては、全く未定であります。学校周辺で渋滞するというのは認識しておりますので、渋滞は少しでも解消できるように配慮したいとは考えております。明らかに課題の一つであります。

委員 アンケートの回答の中に行政の枠を超えて庄川中学校と井波中学校で統合の案も考えるべきではないのかという意見もありますが、そこは考えていないのでしょうか。

事務局 以前は、旧砺波市と旧庄川町で生徒の行き来などはあったのですが、現在は当然ありませんし、今のところ行政の枠を超えての統合ということは考えておりません。

委員 もし、3校統合となった場合、現在の庄西中学校の送迎による長い渋滞に関して、子供たちが事故にあっていないのが不思議なくらい本当に危険であると認識しています。

そういうところの改善と特に冬で今の庄西中学校の保護者の意見が出ているのは冬だけでもいいからバスが出ないのかという意見が多く出ています。もし、統合してスクールバスが出る場合は、今の般若中学校や庄川中学校に限らず現状の庄西中学校の特に学校から離れている地区の生徒も利用できるようなども将来的に考えていただきたいと思います。

委員 先ほどのご意見の中で、統合と小中一貫校が切迫しているというところで小学校は残すんだということをまず分かっていれば、もっと差はつくのではないかなと思います。

あと、通学についてですが、部活動をやる人とやらない人がいるわけですから、せめて2便を出すとかそういったことをすることにより、遠くなっても大丈夫なんだよということを言えばよいのではないかと考えます。

地域として拠点というのは大事なので、小学校は残していただければ、大分考え方は変わってくるのではないかと思いますし、ちょっと子供ファーストというよりも大人ファーストになっていないかなと懸念はあります。

親が近いから一緒に学校になればいいような感じがあるので、小学校は残るんだよということを言っていただければこの差はもうちょっと開くのではないかなと思いますし、小中一貫校と統合のメリット・デメリットをきっちり示すことと通学に関して必ず配慮しますということを書いていただければ大丈夫という風に思いま

	す。
委員長	おっしゃる通り、小学校は地元に残るんだということとそれから通学の懸念、この二点をこれから地区でお話していただく機会があれば強調していただけたら大分、統合に関するハードルが下がってくると思います。
委員	今の話にもあった、本当に子供ファーストになっているかというのは大事なことで、やはり学校にとって大事なことで何かということは考えなくてはいけなくて、小学校は、地域密着であったり地域の方から愛をかけて頂いて、家から近くて、教育が愛に囲まれて育まれていく、子供のための学校だと思っています。中学校は、これから大人になっていく、義務教育最後の3年間です。社会に出ていくため、大人になるための学校と考えるならば、多種多様性の中で揉まれるというか、少し言い方が悪いですが、嫌な思いしたり、すり合わせる人間関係とかいう経験が、学業で教科の学習も大切なんですけど、そういう社会性を身につけるためにとても大事なところだということを確認しておきたいところです。 そうすると、やはり少人数のメリットもあるんですが、社会性を考える場合には色んな人間がいた方がよりいいのではないかと思います。それと、先ほど言われた人数の変化、本当に段々と細くなっていくのが分かるという中で、小中一貫校であれば、結局共倒れではないですけど中学校も小学校もアンケートにもありましたがお金をかけて大きい学校を作るわけですから、先のことを20年、30年先を見て建てるということをややはり一度考えていただきたいと思います。
委員長	本当にお二方のご発言の通り、まず何が大事かというのは子供の学び、育ちというのが一番大事ですので、それを考えてどうやっていったらいいのかというのを私は確認しておきたいと思います。それと関連して、中学校というのは大人になるための学校なので、ある程度の人数がいて人間関係を構築していくのが大切だと思います。 他にご意見はありませんか。
委員	意見なし
委員長	それでは、今後の進め方についてですが、今回の保護者アンケートを踏まえまして、委員の皆様からいただいたご意見を元に各地区や保護者の方々にフィードバックしていただければと考えます。 そこで出されたご意見を事務局で取りまとめていただき、次回の委員会で議論いただければと考えておりますが、いかがでしょうか。
委員	意義なし
委員長	よろしいでしょうか。ありがとうございます。 では、以上で本日予定しておりました議事については終了いたしますが恐らく次回、方向性を出していくような会となると思いますので、皆様方どうぞよろしくお願いいたします。 では、本日はこれで議事の方を終わりたいと思います。どうもありがとうございました。事務局の方にマイクをお返しいたします。
事務局	笹田委員長、ありがとうございました。今後また地区周り等で皆さんのご意見を伺って参りたいと思っております。 それでは、事務局より今後の予定についてご説明したいと思います。よろしくお願いいたします。
事務局	<今後のスケジュールについて 説明>
教育長	<閉会あいさつ>
	笹田委員長をはじめ、委員の皆様貴重なご意見を沢山いただきましてありがとう

ございました。皆さんのご意見をお伺いしてキーワードとして感じたのは、「不安」あるいは「課題」という言葉が印象に残りました。

保護者や地域の皆さんの不安を解消するためには、ここに出ている意見と保護者や地域の皆さんで持っていらっしゃる意見を繋ぐ役割、先ほどありましたように今いただいた意見を丁寧にお伝えしていく、そうすることによってそういう良さがあるんだということをシンプルに、これくらいになってきたらほかさないでこういう良さがあるというデメリットがあるということを、ある意味はっきりと伝えていくことが大事なかなというふうに考えた次第であります。

あとは色々な課題もあります。今回の大きな考える機会がどちらになるとしても課題を解決するチャンスであると捉えて、皆さんのご意見をお聞きしていきたいと思っています。

最後になりましたが、子供たちの立場に立って考えると前も言ったかもしれませんが40人、1学年いたのが20人になると教育者としてははっきりと違いが出てきます。これも以前申し上げたかもしれませんが、以前の授業は享受型です。いわゆる、先生が子供達に知識を教える、伝える授業でした。そういった授業であれば、人数が少なければ少ないほど当然伝わります。

でも、ご存知のように、これからの時代は課題を解決できる子供達を育てる。です。ので、授業を砺波市も小中一体となって変えています。つまり、多種多様な意見を取り入れて子供たちが考えていく機会になっていくときには少ない人数になればなるほど多様な機会が出てくる機会が失われるので、それこそ10年先、20年先を見た時にそれが学力とか非認知能力に関係してくるだろうなと思います。

ただ、地域の皆さんも思いもあります。そういうことを色々考えて様々な視点を教育委員会としては保護者、地区の方に丁寧に伝えて参りたいと思います。

本日は誠にありがとうございました。